

第577号



喬木村公民館：長野県下伊那郡喬木村6664



発行日 2017年4月17日
 発行責任者 喬木村公民館長 市瀬 徹
 編集責任者 公民館編集部 長 仲田 久志
 印刷 龍共印刷株式会社

平成29年度 公民館活動計画

元気に楽しくみんなで活動しましょう

◆平成29年度 喬木村公民館本館部員名簿

公民館長 市瀬 徹

◎：部長 ○：副部長

専門部	氏名	分館
編集部 4	◎ 仲田 久志	南
	○ 池田 英明	上平
	杉本 美紀	南
	塩澤 真由美	富田
社会部 9	◎ 知久 隆文	北
	○ 後藤 美智世	町
	○ 宮澤 八穂	北
	湯澤 めぐみ	馬場
	北澤 哲也	町
	瀬川 義寿	伊久間
	牧内 恵	伊久間
	木下 剛	富田
	中村 沙央里	郭
	◎ 牧内 良久	伊久間
体育部 7	○ 原 一夫	寺の前
	湯澤 直幸	北
	下澤 修子	南
	大平 誠	梶原
	大原 ゆかり	南
	羽生 裕一	梶原
	川口 範子	伊久間
教養部 6	下岡 悟子	南
	岩瀬 都子	加々須
	佐藤 美恵子	南
	佐藤 富貴子	町
	生嶋 恵子	氏乗

公民館主事 宮梅 文彦 澤村 直樹

公民館本館4部では、平成29年度も下記の様な事業、学習会等を計画しています。
 公民館活動の願いは村民の皆さんに元気になっていただくことです。どうか積極的な参加をお願いします。
 なお、学習会やイベントなど、公民館で取り組んでほしいこと、詳しく知りたいこと等がありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

編集部	○公民館報たかぎ 毎月発行 ○公民館報たかぎ縮刷版(第2輯・第3輯)在庫販売 ※分館や村民の皆さんからの投稿をお待ちしています!!
社会部	○映画と絵話の夕べ(夏休み) 希望分館へ巡回します ○たかぎふるさと祭り盆踊り(8月15日) ○総合文化祭芸能大会(11月19日) / 作品展示(11月17~19日) ○ふるさとづくりフォーラム(2月11日)
体育部	○分館対抗球技大会 5月14日 ベタンク 7月2日 女子ソフトバレーボール 9月10日 男女混合ソフトバレー 2月4日 卓球 ○その他大会等 10月29日 駅伝大会 ○ニュースポーツの普及 ○総合型地域スポーツクラブへの協力
教養部	楽遊塾 講演や体験、地域発見等のイベント6講座を計画 5月28日 おんな城主直虎 講演会 6月18日 青いケシとゼロ磁場めぐり 7月23日 村内めぐり 9月24日 陶芸教室 12月10日 花寿司づくり 1月14日 飯田交響楽団演奏会 ○椋鳩十やけ祭協力 ○映画と絵話の夕べ(夏休み) ○くりんネットたかぎ読み聞かせ(春・夏休み) ○たかぎふるさと祭り盆踊り協力
その他	○広島平和のバス運行事業 8月6日~7日 ○成人式祝賀会 8月15日 ○分館出前講座・演野志隆「音楽と落語の宅配便」 9月、10月 ○平和学習会 ○各種教室、成人初心者教室ほか

椋鳩十ものがたり 45

『椋鳩十全集』掲載作品

椋鳩十顕彰会 久保田 毅

椋鳩十全集四

「大空に生きる」その一

昭和四十四年十一月

「…ある日の夕方この崖の中腹の巣に帰ってきたのは、年老いた母ワシだけであつた。」

この日も二羽のひなは、おなががペコペコです。母ワシが帰って来るのをまっています。まちくたびれたひなたち

は、巣のふちに首をもたせて目をとじます。ねむりこけてしまひそうです。ねむりこけていはいはうために羽をばたつかせませす。「むちゃくちゃにばたつかせたので、からだがつうつとうきあがつて、巣から外に投げ出されてしまつた。おちながらも羽をばたつかせたので、あながいからやかに、岩の上に、からだをよこたえることができた。」

べ残しが落ちています。それを食べます。生まれて初めて自分でえさを食べることができました。おなががふくると、二羽のひなは、からだをくつつけあつてくつつりねむります。

目がさめると岩からおりて、食べ物さがしにでかけます。「大きな丸の上に、トカゲが、日なたぼっこしていた。トカゲの青いしまはつやつやと美しく光っていたので、二羽のワシの目をひいた。「ごちそうになるのかな」といちげきをくらわせたが、にげられていねむりをしていました。すこし、あたりの落ち葉をひっかきまわします。するとミミズ

ズがころげ出てきました。「ほほう、生きてはねまわるやつがいるぞ。こいつもえさになりそうだ。」食べてみた。なかなかいい味だ。巣だち前にみなしとなつたワシのひなは「ミミズも食べられる」ということを発見したのであった。



ひなたちは首の羽毛をさかだてて、ギヤアギヤアとさげび声をあげます。アオダイシヨウは近づいてきます。ひなの心には恐ろしさのほかに本能の闘志がわきたつてきて、ひなはとびかかると、ミミズをおなかをみたしたひなは、いい気持ちになつていねむりをしていました。すると、シユル、シユル、シユルというふしぎな音がたてま

み重ねてきたものを大切にしながら、新しい地域作りに貢献できるよう、楽しい活動を作り上げていくって頂きたいと願っています。喬木村の公民館活動のますますの発展と、村民の皆様のご健勝を祈念し、退任の挨拶とさせていただきます。

四月より原美穂が公民館長の後任としてお世話になることになりました。市瀬徹と申します。三月末をもって三十八年間の教員生活を終えましたが、

喬木村はもろん飯伊地区は、公民活動が活発なところとして全国的にも有名です。それは、地域の方々が主体的に公民館活動に取り組んでおり、地域住民による自治的な運営が大事にされていること、そして何より、地域の課題解決のために地域の方々が力を合わせて取り組もうとしているところにあると聞きます。これらのよさを今後大事にしていきたいと思ひます。様々なところでお世話になります。が、よろしくお願ひいたします。

公民館長退任挨拶

原 美穂

三月末をもちまして公民館長を辞させて頂きました。四年間の任期中は公私とも大変お世話になりました。とうございました。

お世話になった皆様お一人一人にお会いしてご挨拶すべきところですが、紙面をお借りしてお礼を申し上げます。

本館・分館で公民館活動に携わって頂いた役員の皆様には、お仕事をもちながら本当にご苦労なことだと思ひながらもいろいろと助けて頂きました。ボランティアです。負担も大きいと思ひますが、地域のためにとご尽力頂いている姿に頭が下がりました。

また公民館が行う講座や行事に積極的にご参加頂いて下さる方も多く、公民館活動の活性化の柱として、その活動の内容が問われています。新しい館長さんのもと、今まで積

公民館長就任挨拶

市瀬 徹

四月より原美穂が公民館長の後任としてお世話になることになりました。市瀬徹と申します。三月末をもって三十八年間の教員生活を終えましたが、

喬木村はもろん飯伊地区は、公民活動が活発なところとして全国的にも有名です。それは、地域の方々が主体的に公民館活動に取り組んでおり、地域住民による自治的な運営が大事にされていること、そして何より、地域の課題解決のために地域の方々が力を合わせて取り組もうとしているところにあると聞きます。これらのよさを今後大事にしていきたいと思ひます。様々なところでお世話になります。が、よろしくお願ひいたします。

あの時

桜の花が咲き誇り、心躍る春がやって来た。我が家では三本だけになった桃の花が咲き始め、プランターのパンジーもまさに今が盛りだ。四月は様々なところで新しい生活がスタートする。大きなランドセルを背負って小学校に通い始めた一年生、袖から手が出ないほど大きな学生服を着た中学一年生の姿がまぶしく感じる。私も三十八年間の教員生活が終わる、四月から教育委員会にお世話になっているが、三月まで校長室から見ていた景色とは随分違った景色が見えるようになった。新しい環境に戸惑いを感じながらもわくわくしていることも事実だ。

平成29年度 分館活動計画

分館名	分館長	スポーツ (分館対抗を除く)	講習会・その他 (健康のつどい・村文化祭を除く)
北	梶間 幸人	運動会	春のお花見ウォーキング、村政を聴く会、敬老会
寺の前	松澤 清	組合対抗マレットゴルフ大会	ほんやり、園手入れ、親子野外活動、敬老会、おやす作り
梶牛原	片桐 竹人	隣組対抗球技大会、運動会	敬老会
郭	大平 嘉章	運動会	敬老会、手芸教室、正月飾り講習会、ほんやりづくり
町	原 研吾	健康ウォーキング、町内球技大会 (マレットゴルフ・ソフトバレー)	敬老会
南	箱山 重一	マレットゴルフ大会 スポーツ大会	おやす作り、花壇手入れ
馬場	木下 修治	運動会	花壇の手入れ・花の苗植え付け、敬老会
両平	松澤 一重	地区マレットゴルフ大会	河川清掃、研修旅行、敬老会
田上川	長谷 宏久	親子レクリエーション	フラワーロード各種作業、河川清掃、正月飾りづくり、歓送迎会、敬老会
上平	松島 敏	球技大会	花火大会、星見の会、敬老会、正月飾り講習会
伊久間	福澤 悟	組合対抗ベタンク・ソフトボール大会、マレットゴルフ大会	敬老会、わの里祭り
富田	小池 豊	南部盆野球大会	富田夏祭り
大和知	小池 克文	区民スポーツ大会 南部盆野球大会	敬老会、花壇管理、納涼大会、区民遠足、どんど焼き
氏乗	元島 良則	南部盆野球大会、区民体育祭	花壇作り・花植え、矢筈夏祭り、敬老会、婦人部遠足、研修旅行、子供との交流会、おやす作り、ほんやり、図書貸し出し、なごみ会協力
大島	筒井 隆之		シダレザクラお花見、老人を囲む会、花壇作り
加々須	宮下 文秀	夜間ソフト	夏まつり、狼煙上げ、ミニデイ、研修視察旅行、花いっぱい運動、獅子舞保存会支援、手芸講習

たかぎ俳句クラブ 弥生句会

春近し遠嶺晴れしり日曜日
下手も良しと繰返しつつ春絵描く
東山道駒つなぎてふ桜かな
菜の花や駆け出す子らの赤き靴
雛段の役柄たのし祝ひ酒
ちぢれ毛の子犬狂はす春の雪
耕せば小鳥寄り来る虫拾ひ
鳥うつす障子明るき雛の家
友に逢ふ若さ装ふ冬帽子
手際よく雛段飾る子供達

市橋 ヨリ
西元 くに
田中 君子
村山 たか子
秦 恭子

蠟梅のただ一輪に浄められ
干し物に日の匂いして弥生かな
ほろ苦き母の教えや露の味噌
土割りてかたまりの揃ふ水仙花
麦踏み揃ふ園児の靴の数
風立ちて耕作人の頬被り
テレビにも紅梅の早咲き満てり
新聞に春の俳壇のりており
春動く目玉左右に仁王像
卒寿超え一日ひと日が生甲斐に
建て添ふる墓誌の輝き木の芽風
柵越しに山羊の頭突きや日脚伸ぶ

松葉 孝子
原 美恵
砂場 文子
松尾 万里子
吉川 てる子
本山 栄信

椋鳩十記念図書館が 平成29年7月より『南信州図書館ネットワーク』に加入します!

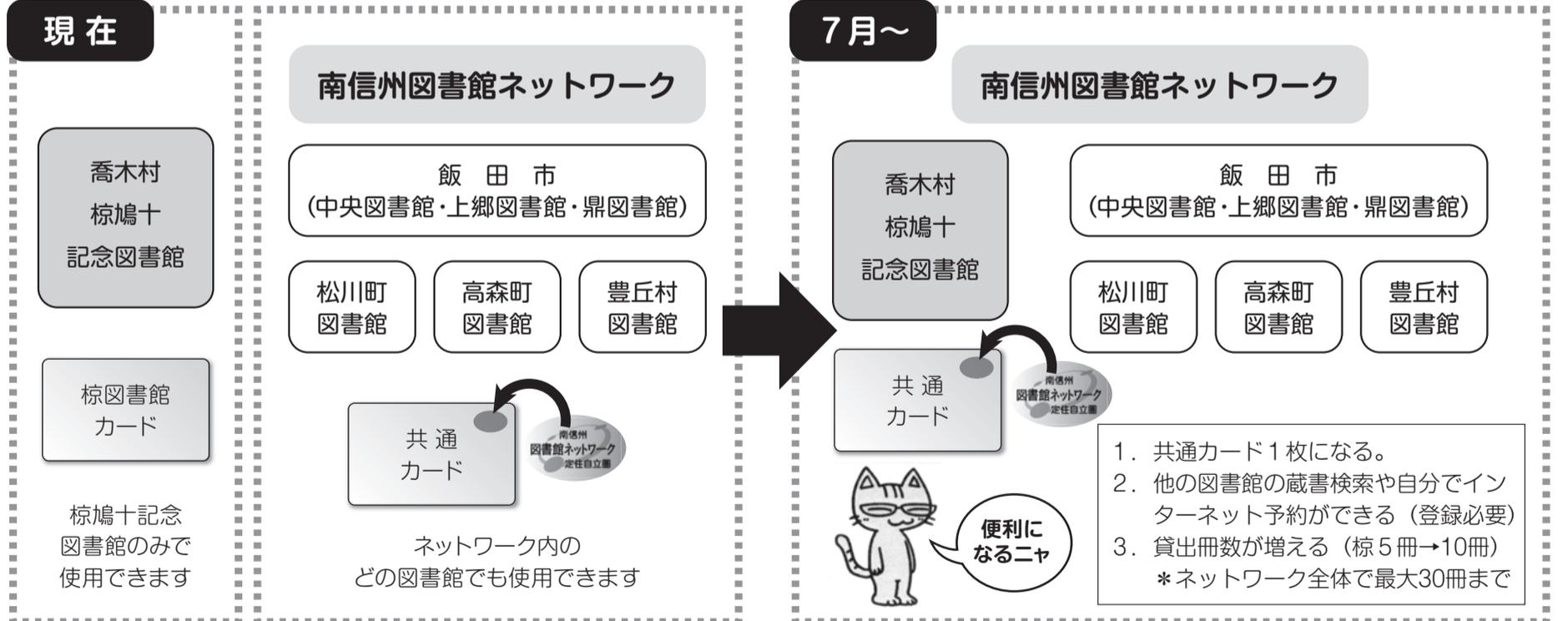
システム更新のため、図書館は6月1日(木)～6月30日(金)まで休館となります。

Q. 南信州図書館ネットワークとは?

A. 飯田市(3館)、松川町、高森町、豊丘村、喬木村(平成29年7月開始)の図書館のコンピューターシステムをつなげ、利用者の情報を共有することで、各図書館の持っている本や資料をネットワークに加入している図書館ならどこでも借りることができるようになります。(南信州定住自立圏形成協定による制度)

*窓口でのお手続きが必要です!また、延滞本があると登録できませんので、返却をお願いします。

*お手続きには身分証が必要になります(高校生以上。中学生以下は保護者の確認)



【お問い合わせ・連絡先】 椋鳩十記念図書館 TEL 33-4569

神社の春の祭典をはじめ、各地区で様々な行事が目白押しとなるこの季節。春先の冷え込みで、桜前線はゆっくりと北上を続けている。待ち焦がれた春の訪れをゆっくりと感じる間もなく、新年度の動きは加速していく。携帯電話にタブレット、そんな慌てて何になる。日本には、素晴らしい四季がある。四季折々の風景があり、それぞれの季節に旬な味覚があり、住みやす人々の人情がある。瞳を閉じて(何か見えたかな?)、春の空気をいっぱい吸って(何か感じたかな?)、ただ日々が過ぎていくのを見送るのではなく、日々何かを感じる。そんな春のスタートを切ろう。

編集後記

チャレンジャーについてのお知らせ

体を動かすきっかけとして参加し始めたチャレンジャーですが、15年間の参加を通してスポーツに対する意識も高まり、体を動かす習慣も定着してきたと思います。この結果を受け、昨年度の反省会において今後の取り組みについて協議し、今年度より実施を見送ることとなりました。15年間、開催にあたりご協力をいただきました多くの皆様、誠にありがとうございました。今年度はニュースポーツのイベントを開催する予定ですので是非ご参加ください。よろしくお願い致します。

お知らせ